

2025（令和7）年度

東京電機大学

大学院 修士課程

高等専門学校専攻科 指定校推薦入試

入学試験要項

- 未来科学研究科
- 工学研究科
- 理工学研究科

目次

1.	大学【大学院課程】のアドミッション・ポリシー（入学者受入の方針）	3
2.	受入研究科・専攻一覧	6
3.	被推薦資格	6
4.	入試日程	7
5.	出願について	8
6.	出願手順	9
7.	選考方法	13
8.	合格発表	14
9.	入学手続方法	15
10.	入学手続金	16
11.	奨学金制度等	17
12.	試験会場案内	18

1. 大学【大学院課程】のアドミッション・ポリシー（入学者受入の方針）

東京電機大学大学院は、建学の精神である「実学尊重」、教育・研究理念である「技術は人なり」に共感し、さらに各研究科・専攻の教育方針をよく理解し、自ら高度な専門知識や技術を身につけ科学技術で社会に貢献する意欲を持った人を求めています。

修士課程は、学士課程で基礎専門知識を十分身につけ、専門分野における基礎的な問題を自律的に解決する意欲を持った人、高度専門技術者および研究者を目指す人を受け入れます。

以上の考えに基づき、多様な能力を持った人材を受け入れます。

■各研究科のアドミッション・ポリシー（入学者受入の方針）

未来科学研究科

未来科学研究科は、建学の精神である「実学尊重」、教育・研究理念である「技術は人なり」、研究科の教育モットーである「プロの能力、豊かな教養」に共感し、さらに各専攻の教育方針をよく理解し、自ら高度な専門知識や技術を身につけ科学技術で社会に貢献する意欲を持った人を求めています。

そのため本研究科は、学士課程で基礎専門知識を十分身につけ、各専攻の専門分野における基礎的な問題を解決する意欲を持った人、本研究科が掲げる人材像の高度専門技術者および研究者を目指す人を受け入れます。

以上の考えに基づき、多様な能力を持った人材を受け入れます。

<建築学専攻>

未来科学研究科の建築学専攻は、建学の精神である「実学尊重」、教育・研究理念である「技術は人なり」、研究科の教育モットーである「プロの能力、豊かな教養」に共感し、さらに本専攻の教育方針をよく理解し、自ら高度な専門知識や技術などの卓越した能力を身につけ科学技術で社会に貢献する意欲を持った人を求めています。

そのため本専攻は、学士課程で基礎専門知識を十分身につけ、建築学の専門分野における基礎的な問題を解決する意欲を持った人、本専攻が掲げる人材像の高度専門技術者・設計者および研究者を目指す人を受け入れます。

以上の考えに基づき、多様な能力を持った人材を受け入れます。

<情報メディア学専攻>

未来科学研究科の情報メディア学専攻は、建学の精神である「実学尊重」、教育・研究理念である「技術は人なり」、研究科の教育モットーである「プロの能力、豊かな教養」に共感し、さらに本専攻の教育方針をよく理解し、自ら高度な専門知識や技術などの卓越した能力を身につけ科学技術で社会に貢献する意欲を持った人を求めています。

そのため本専攻は、学士課程で基礎専門知識を十分身につけ、情報メディア学の専門分野における基礎的な問題を解決する意欲を持った人、本専攻が掲げる人材像の高度専門技術者および研究者を目指す人を受け入れます。

以上の考えに基づき、多様な能力を持った人材を受け入れます。

<ロボット・メカトロニクス学専攻>

未来科学研究科のロボット・メカトロニクス学専攻は、建学の精神である「実学尊重」、教育・研究理念である「技術は人なり」、研究科の教育モットーである「プロの能力、豊かな教養」に共感し、さらに本専攻の教育方針をよく理解し、自ら高度な専門知識や技術などの卓越した能力を身につけ科学技術で社会に貢献する意欲を持った人を求めています。

そのため本専攻は、学士課程で基礎専門知識を十分身につけ、ロボット・メカトロニクス学の専門分野における基礎的な問題を解決する意欲を持った人、本専攻が掲げる人材像の高度専門技術者および研究者を目指す人を受け入れます。

以上の考えに基づき、多様な能力を持った人材を受け入れます。

工学研究科

工学研究科は、建学の精神である「実学尊重」、教育・研究理念である「技術は人なり」、本研究科の人材養成像に共感し、さらに各専攻の教育方針をよく理解し、自ら高度な専門知識や技術を身につけ科学技術で社会に貢献する意欲を持った人を求めています。

そのため本研究科は、学士課程で基礎専門知識を十分身につけ、各専攻の専門分野における基礎的な問題を解決する意欲を持った人、本研究科が掲げる人材像の高度科学技術者および研究者を目指す人を受け入れます。

以上の考えに基づき、多様な能力を持った人材を受け入れます。

<電気電子工学専攻>

工学研究科の電気電子工学専攻は、建学の精神である「実学尊重」、教育・研究理念である「技術は人なり」、本研究科の人材養成像に共感し、さらに本専攻の教育方針をよく理解し、自ら高度かつ先端的な専門知識や技術を身につけ科学技術で社会に貢献する意欲を持った人を求めています。

そのため本専攻は、学士課程で養った電気工学、電子工学、情報処理分野などの基礎専門知識をさらに発展・深化させ、電気電子工学分野における問題を自立的に解決する意欲を持った人、本研究科が掲げる人材像である、独創性、創造性のある高度科学技術者および研究者を目指す人を受け入れます。

以上の考えに基づき、多様な能力を持った人材を受け入れます。

<電子システム工学専攻>

工学研究科の電子システム工学専攻は、建学の精神である「実学尊重」、教育・研究理念である「技術は人なり」、本研究科の人材養成像に共感し、さらに本専攻の教育方針をよく理解し、自ら高度な専門知識や技術を身につけ科学技術で社会に貢献する意欲を持った人を求めています。

そのため本専攻は、学士課程で養った電子工学、情報工学、光工学分野などの基礎専門知識をさらに発展・深化させ、電子システム工学分野における問題を自立的に解決する意欲を持った人、本研究科が掲げる人材像である、独創性、創造性のある高度科学技術者および研究者を目指す人を受け入れます。

以上の考えに基づき、多様な能力を持った人材を受け入れます。

<物質工学専攻>

工学研究科の物質工学専攻は、建学の精神である「実学尊重」、教育・研究理念である「技術は人なり」、本研究科の人材養成像に共感し、さらに本専攻の教育方針をよく理解し、自ら高度な専門知識や技術を身につけ科学技術で社会に貢献する意欲を持った人を求めています。

そのため本専攻は、学士課程で養った環境を意識した化学、生物および物理を基盤とする技術分野などの基礎専門知識をさらに発展・深化させ、物質工学分野における問題を解決する意欲を持った人、本研究科が掲げる人材像である、独創性、創造性のある高度科学技術者および研究者を目指す人を受け入れます。

以上の考えに基づき、多様な能力を持った人材を受け入れます。

<機械工学専攻>

工学研究科の機械工学専攻は、建学の精神である「実学尊重」、教育・研究理念である「技術は人なり」、本研究科の人材養成像に共感し、さらに本専攻の教育方針をよく理解し、自ら高度な専門知識や技術を身につけ科学技術で社会に貢献する意欲を持った人を求めています。

そのため本専攻は、学士課程で養った機械技術および機械システムとその周辺分野などの基礎専門知識をさらに発展・深化させ、機械工学分野における問題を産業の核となって解決する意欲を持った人、本研究科が掲げる人材像である、独創性、創造性のある高度科学技術者および研究者を目指す人を受け入れます。

以上の考えに基づき、多様な能力を持った人材を受け入れます。

<先端機械工学専攻>

工学研究科の先端機械工学専攻は、建学の精神である「実学尊重」、教育・研究理念である「技術は人なり」、本研究科の人材養成像に共感し、さらに本専攻の教育方針をよく理解し、自ら高度な専門知識や技術を身につけ科学技術で社会に貢献する意欲を持った人を求めています。

そのため本専攻は、学士課程で養った電気・電子・情報分野を含む最先端の機械工学分野の基礎専門知識をさらに発展・深化させ、世界を視野に入れ、産業の核となって先端機械工学分野における問題を積極的に解決する意欲を持った人、本研究科が掲げる人材像である、独創性、創造性のある高度科学技術者および研究者を目指す人を受け入れます。

以上の考えに基づき、多様な能力を持った人材を受け入れます。

<情報通信工学専攻>

工学研究科の情報通信工学専攻は、建学の精神である「実学尊重」、教育・研究理念である「技術は人なり」、本研究科の人材養成像に共感し、さらに本専攻の教育方針をよく理解し、自ら高度な専門知識や技術を身につけ科学技術で社会に貢献する意欲を持った人を求めています。

そのため本専攻は、学士課程で養った情報・コンピュータ技術と通信技術の両分野の基礎専門知識をさらに発展・深化させ、情報通信工学分野における問題を積極的に解決する意欲を持った人、本研究科が掲げる人材像である、独創性、創造性のある高度科学技術者および研究者を目指す人を受け入れます。

以上の考えに基づき、多様な能力を持った人材を受け入れます。

理工学研究科

理工学研究科は、建学の精神である「実学尊重」、教育・研究理念である「技術は人なり」、本研究科の人材養成像に共感し、さらに各専攻の教育方針をよく理解し、自ら高度な専門知識や技術を身につけ科学技術で社会に貢献する意欲を持った人を求めています。

そのため本研究科は、学士課程で基礎専門知識を十分身につけ、各専攻の専門分野における基礎的な問題を自律的に解決する意欲を持った人、本研究科が掲げる人材養成像の高度専門技術者および研究者を目指す人を受け入れます。

以上の考えに基づき、多様な能力を持った人材を受け入れます。

<理学専攻>

理工学研究科の理学専攻は、建学の精神である「実学尊重」、教育・研究理念である「技術は人なり」、本研究科の人材養成像に共感し、さらに本専攻の教育方針をよく理解し、自ら高度な専門知識や技術を身につけ科学技術で社会に貢献する意欲を持った人を求めています。

そのため本専攻は、学士課程で基礎専門知識を十分身につけ、理学の専門分野における問題を自律的に解決する意欲を持った人、本研究科が掲げる人材養成像の高度専門科学技術者および研究者を目指す人を受け入れます。

以上の考えに基づき、多様な能力を持った人材を受け入れます。

<生命理工学専攻>

理工学研究科の生命理工学専攻は、建学の精神である「実学尊重」、教育・研究理念である「技術は人なり」、本研究科の人材養成像に共感し、さらに本専攻の教育方針をよく理解し、自ら高度な専門知識や技術を身につけ科学技術で社会に貢献する意欲を持った人を求めています。

そのため本専攻は、学士課程で基礎専門知識を十分身につけ、生命理工学の専門分野における問題を自律的に解決する意欲を持った人、本研究科が掲げる人材養成像の高度専門科学技術者および研究者を目指す人を受け入れます。

以上の考えに基づき、多様な能力を持った人材を受け入れます。

<情報学専攻>

理工学研究科の情報学専攻は、建学の精神である「実学尊重」、教育・研究理念である「技術は人なり」、本研究科の人材養成像に共感し、さらに本専攻の教育方針をよく理解し、自ら高度な専門知識や技術を身につけ科学技術で社会に貢献する意欲を持った人を求めています。

そのため本専攻は、学士課程で基礎専門知識を十分身につけ、情報学の専門分野における問題を自律的に解決する意欲を持った人、本研究科が掲げる人材養成像の高度専門技術者および研究者を目指す人を受け入れます。

以上の考えに基づき、多様な能力を持った人材を受け入れます。

<機械工学専攻>

理工学研究科の機械工学専攻は、建学の精神である「実学尊重」、教育・研究理念である「技術は人なり」、本研究科の人材養成像に共感し、さらに本専攻の教育方針をよく理解し、自ら高度な専門知識や技術を身につけ科学技術で社会に貢献する意欲を持った人を求めています。

そのため本専攻は、学士課程で基礎専門知識を十分身につけ、機械工学の専門分野における問題を自律的に解決する意欲を持った人、本研究科が掲げる人材養成像の高度専門科学技術者および研究者を目指す人を受け入れます。

以上の考えに基づき、多様な能力を持った人材を受け入れます。

<電子工学専攻>

理工学研究科の電子工学専攻は、建学の精神である「実学尊重」、教育・研究理念である「技術は人なり」、本研究科の人材養成像に共感し、さらに本専攻の教育方針をよく理解し、自ら高度な専門知識や技術を身につけ科学技術で社会に貢献する意欲を持った人を求めています。

そのため本専攻は、学士課程で基礎専門知識を十分身につけ、電子工学の専門分野における問題を自律的に解決する意欲を持った人、本研究科が掲げる人材養成像の高度専門科学技術者および研究者を目指す人を受け入れます。

以上の考えに基づき、多様な能力を持った人材を受け入れます。

<建築・都市環境学専攻>

理工学研究科の建築・都市環境学専攻は、建学の精神である「実学尊重」、教育・研究理念である「技術は人なり」、本研究科の人材養成像に共感し、さらに本専攻の教育方針をよく理解し、自ら高度な専門知識や技術を身につけ科学技術で社会に貢献する意欲を持った人を求めています。

そのため本専攻は、学士課程で基礎専門知識を十分身につけ、建築・都市環境学の専門分野における問題を自律的に解決する意欲を持った人、本研究科が掲げる人材養成像の高度専門科学技術者および研究者を目指す人を受け入れます。

以上の考えに基づき、多様な能力を持った人材を受け入れます。

2. 受入研究科・専攻一覧

キャンパス	研究科	専攻
東京千住キャンパス	未来科学研究科	建築学専攻
		情報メディア学専攻
		ロボット・メカトロニクス学専攻
	工学研究科	電気電子工学専攻
		電子システム工学専攻
		物質工学専攻
		機械工学専攻
		先端機械工学専攻
		情報通信工学専攻
		埼玉鳩山キャンパス
生命理工学専攻		
情報学専攻		
機械工学専攻		
電子工学専攻		
建築・都市環境学専攻		

- 全ての研究科は、各専攻とも昼夜開講制を採用しています。昼間および夜間の授業科目の履修は自由です。また、夜間のみ授業科目を履修することにより修了が可能となるようカリキュラムを組んでおります（詳細は、各キャンパス事務部で確認してください）。

3. 被推薦資格

次の条件を全て満たす者。

- ① 本学研究科が指定する高等専門学校専攻科を修了見込みの者で、かつ大学評価・学位授与機構において学士の学位を授与される見込みの者。
 - ② 在学中の成績が上位に属し、出身学校長が人物、学業および健康状態ともに優れていると認めた者。
 - ③ 大学院進学のための目的意識が明確であり、入学後の成長が期待される者。
 - ④ 入学を希望する本学大学院専攻分野で必要とされる十分な基礎知識を備えている者。
 - ⑤ 他の国公立私立大学院への出願の意思がない者。
 - 出願書類に虚偽の記載および不正な申告があった場合は、入学を認めないことがあります。
 - 在学中に退学、停学、および訓告処分を受けた場合は、入学を認めないことがあります。
- ※ 上記にて見込みの者が入学までに被推薦資格を満たすことができない場合は、入学試験に合格しても入学が認められませんのでご注意ください。

4. 入試日程

未来科学研究科・工学研究科

入学時期	2025年4月入学
出願期間	2024年8月26日(月)～9月3日(火) 郵送必着
受験票発行日	2024年9月10日(火) 13:00～
試験日 (詳細は13ページ参照)	2024年9月21日(土)
合格発表日	2024年10月4日(金) 13:00～
第1回 入学手続期間	2024年10月4日(金)～10月25日(金) ※第1回入学手続金(入学金)納入
第2回 入学手続期間	2025年1月17日(金)～2月12日(水) ※第2回入学手続金の納入、書類提出等

理工学研究科

入学時期	2025年4月入学
出願期間	2024年8月26日(月)～9月3日(火) 郵送必着
受験票発行日	2024年9月10日(火) 13:00～
試験日 (詳細は13ページ参照)	2024年9月14日(土)～9月21日(土)
合格発表日	2024年10月4日(金) 13:00～
第1回 入学手続期間	2024年10月4日(金)～10月25日(金) ※第1回入学手続金(入学金)納入
第2回 入学手続期間	2025年1月17日(金)～2月12日(水) ※第2回入学手続金の納入、書類提出等

5. 出願について

(1) 出願方法

9 ページ以降の「出願手順」を確認の上、手順に従って出願をしてください。

(2) 出願書類

本学所定書式は、本学 Web サイトの大学院入試ページ内にある、各研究科ページよりダウンロード・印刷してください。この入学試験要項掲載ページと同じ場所に掲載されています。

出願書類	備考
① 入学志願票	インターネット出願サイトにて出願登録し、入学検定料を納入後に マイページ から「 入学志願票の出力・出願内容確認 」ボタンを押して、印刷する。
② 承諾書・履歴書	【本学所定書式：修-1-1】 ■ 出願時には承諾書の所定欄に、志望する専門研究分野の研究指導教員の出願承認印を受領しておいてください（手続は、所属学校の進路指導担当の先生へ相談してください）。 ■ 教員自署および承認印をもらうことが困難な場合は教員記入欄を空欄とし、希望研究指導教員から受入を承諾した旨のメール等を印刷し、「承諾書・履歴書」とともに提出してください。
③ 学校長の推薦書	【本学所定書式：修-8】 所定の事項を記入してください。 (所属学校の入試担当部署へ相談してください。)
④ 修了見込証明書	出身学校が発行した原本を提出してください。
⑤ 学業成績証明書	出身学校が発行した原本を提出してください。 ①高等専門学校学科のもの、②専攻科のものを両方とも提出。
⑥ 在留カードのコピー	国籍が日本以外の者のみ提出すること。 ※出願時に有効である在留カードの両面コピーを提出してください。

<個人情報の取扱いについて>

- 出願および入学手続で提出いただいた個人情報は、入学試験、合格発表、入学手続、およびこれらに付随する事項、並びに統計的集計、高等学校等への情報提供（個人名は非公表）を行うために利用します。
- これらの業務の一部を、東京電機大学が指定した業者に委託することがあります。その場合、個人情報を委託業者に提供することがありますが、提供する情報は必要な範囲内に限定します。予めご了承ください。

【外国籍の方へ】

外国籍の方で現在、在留資格が「留学」の方、又は大学院入学後に在留資格を「留学」に変更を希望する方は、本学国際センターに以下の4項目をEメールに記載し、期限までに連絡してください。

【連絡先】

国際センターEメール：tdu-inter@dendai.ac.jp

【連絡期限】

2024年7月19日（金）

【メールに記載する4項目】

- I. 現在在籍中の高等専門学校
- II. 来日の時期
- III. 日本語能力（日本語能力試験（JLPT）2級以上）を証明する書類の有無
- IV. 指導を希望する教員名

6. 出願手順

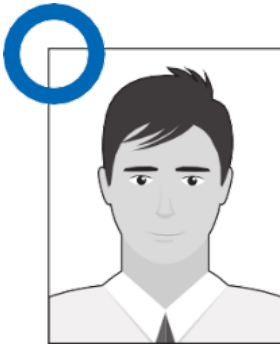
STEP 1 事前準備

① 顔写真データを準備してください。

インターネット出願サイトの登録画面で顔写真データをアップロードして登録します。

顔写真データについて この写真は入学後、**学生証の写真として使用**します。

- 出願3ヶ月以内に撮影したもので、上半身、正面、脱帽、背景は無地に限ります。個人が特定しづらいものは使用できません。

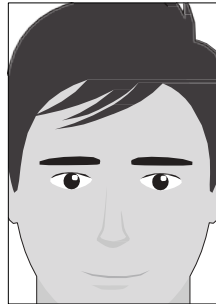


- 背景は無地（白、青、またはグレー）の壁をバックに撮影してください。
- 写真はカラーにしてください。（白黒不可）
- 壁に近づきすぎると影が濃く出て輪郭が分からなくなる恐れがあります。
- フラッシュを使用すると顔全体が白くなり過ぎ、陰影がなくなる場合があります。
- スマホのアプリ等で加工したものは認められません。

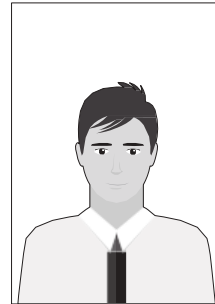
✕ **不適切な写真例** 以下のような写真は受付できませんので、注意してください。



背景に影がある



枠からはみ出ている



小さく写っている



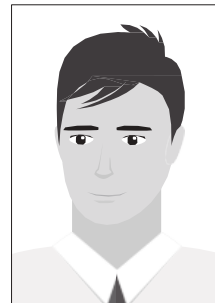
背景に柄がある



ぼやけている



前髪が長すぎて目元が見えない／顔の輪郭が隠れている



正面を向いていない



照明が眼鏡に反射している

STEP 2

インターネット出願サイトで必要事項の入力

※画面は変更になる場合があります。

① インターネット出願サイトにアクセス。

以下のURLから「インターネット出願サイトはこちら」をクリックしてアクセスしてください。

※本学ホームページからは「受験生・高校生の方」>「大学院入試」>「大学院入試」>「(各)研究科」>「マイページ(インターネット出願/合格者ポータルサイト)はこちら」をクリックする。



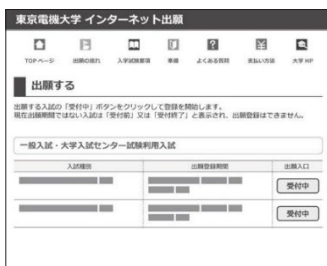
<https://www.dendai.ac.jp/about/admission/graduate/>



▲インターネット出願サイトトップ画面

② 画面の指示に従って必要事項を入力してください。

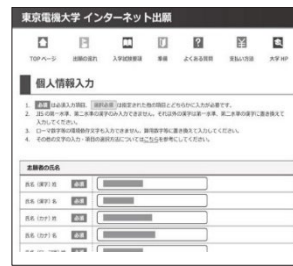
個人情報を登録後、マイページから新規出願や入学志願票、受験票の印刷、合否結果の確認などを行うことができます。



① 出願開始画面



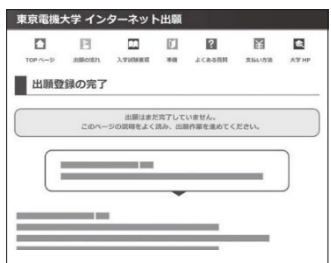
② 出願内容選択画面



③ 個人情報入力画面



④ 写真データ登録画面



⑤ 最終確認画面



⑥ マイページ

ここから出願内容の確認ができます。
支払い方法を確定するまでは登録を削除してやり直すことができます。

【研究指導を受けられる教員】

本学ホームページの「研究指導を受けられる教員 (PDF)」を閲覧の上、出願登録時の「希望研究指導教員」から選択してください。

※画面の構成は変わる場合があります。実際の画面に従って操作してください。

【障害等がある方への受験上の配慮および入学後の支援(合理的配慮)について】

本学受験に際し、障害ならびに病気・負傷等およびその他事由により、受験上の配慮を必要とする場合は、以下の本学 WEB サイトからの申請が必要です。必要な方は、原則として出願開始日の2週間前までに申請してください。

【URL】<https://www.dendai.ac.jp/about/admission/undergraduate/gouritekihairy.html>

なお、本学への入学に際して、障害のある方などで、修学上の支援(合理的配慮)を必要とする場合の事前の確認方法等についても、上記の WEB サイトにてご案内しております。

STEP 3

入学検定料の納入

入学検定料はコンビニエンスストア、クレジットカード、Pay-easy（ペイジー）で納入してください。

入学検定料：33,000円

<入学検定料の納入について>

- ① 入学検定料は、インターネット出願サイトで出願専攻および個人情報を入力後に納入方法を選択することができます。インターネット出願後は、マイページより出願内容や納入状況の確認ができます。
- ② 入学検定料の納入後は、出願先を変更することができませんので、特にクレジットカードで納入する場合は、間違いのないように注意してください。
- ③ 納入された入学検定料は、理由の如何を問わず返金いたしません。
ただし、本学が定める入学検定料返還事由に該当し、所定の方法で請求・受理された場合のみ入学検定料を返還いたします。詳細は本学ホームページに5～6月頃に掲載いたします。

東京電機大学 インターネット出願

ようこそ、電大太郎 さん。 詳細情報 [本人名 / 氏名 / 入学料 / 入学料 / 入学料]

ログアウトする

TOPページ 出願の流れ 入学試験要項 準備 よくある質問 支払い方法 大学HP

電大太郎 さんのマイページです。 ログインID: 694167

別の入試を出願する インターネット出願確認票の印刷・出願内容確認

受験票を印刷する 合否の照会

インターネット出願確認票の印刷・出願内容確認

- 各出願登録の内容確認は「詳細」をクリックしてください。各書類は詳細画面で発行できます。
- 「出願確認票」をクリックして表示されるインターネット出願確認票及び宛名ラベルはカラー印刷を推奨しています。

整理番号 / 申込み日 / 申込み内容	支払い窓口 / 支払い番号	現在の状況	詳細 / 各種機能
インターネット出願での出願登録 8200001 2019年01月09日 一般入試（前期・英語外部試験利用）	クレジットカード 000610	支払い済み 受験票印刷可能	詳細 出願 確認票

東京電機大学 インターネット出願

ようこそ、電大太郎 さん。 詳細情報 [本人名 / 氏名 / 入学料 / 入学料 / 入学料]

ログアウトする

マイページ 出願の流れ 入学試験要項 準備 よくある質問 支払い方法 大学HP

整理番号「8100001」の詳細

入学検定料の支払い期限は
2019年01月11日 23:59:59です。

入学検定料払込方法が発行できます

「払込票」が発行できます

※セブンイレブンでは支払い時に利用できる「払込票」が発行できます。印刷して店頭で見せるメニューに支払いが行えます。

コンビニエンスストア

現金支払い コンビニ設置のATMは利用できません。コンビニでは現金のみの取扱いとなります。

ローソン・ミニストップ LAWSON	ファミリーマート FamilyMart	デイリーヤマザキ	セイコーマート Seicomart	セブンイレブン
[Loppi]	[Famiポート]	[レジへ]	[クラブステーション]	[レジへ]
[各種番号をお持ちの方]を選択	[代金支払い]を選択	レジで「オンライン決済」を申し込む	[インターネット受付・各種代金お支払い]を選択	店員の方へ「インターネット支払い」をする旨を伝え、「払込票番号」を伝えます。発行した「払込票」を渡しても構いません。
[受付番号(6桁)]を入力し、[次へ]ボタンを押す	[各種番号をお持ちの方はこちら]を選択	レジ画面で決済番号を入力	[受付番号]を入力	お支払い
お申込み時に登録した電話番号を入力し「次へ」を押す	企業コード・注文番号を入力	内容確認後、レジでお支払い	お申込み時に登録した電話番号を入力	
内容確認後、「了解」ボタンを押す	端末から出力された申込券を持ってレジでお支払い		端末から出力された申込券を持ってレジでお支払い	
端末から出力された申込券を持ってレジでお支払い				

※支払方法、コンビニは変更になる場合があります。
※店頭端末側の画面デザイン等は、予告なく変更される場合があります。

金融機関ATM(ペイジー)

現金支払い/キャッシュカード

ゆうちょ銀行・pay-easy対応ATMを利用

お客番号・確認番号を入力

[税金・各種料金(ペイジー)]を選択

支払い方法を選択(現金またはキャッシュカード)し、検定料を支払う

収納履歴番号を入力

※現金取扱いの場合は、検定料の総額が10万円未満の場合のみ支払いが可能です。10万円を超える場合は、キャッシュカードを利用してください

クレジットカード

VISA, Mastercard, JCB, American Express, Diners

※カードの名義人は受験生本人でなくとも構いません

※入学検定料の納入だけでは出願受付とはなりません。

STEP 4**出願書類の送付**

市販の角 2 封筒に印刷した封筒表紙を貼り付けて、8 ページ記載の出願書類を全て封入し、「簡易書留・速達」で郵送してください。

<出願書類郵送先>

- 〒120-8551 東京都足立区千住旭町 5 番
東京電機大学 入試センター 大学院入試係

※入学志願票とともに印刷される封筒表紙には、以上の住所は記載済です。

STEP 5**受験票の取得**

出願書類の受付後、書類の不備等の連絡がない場合は「受験票発行日」以降に以下の手順で受験票を入手できるようになります。試験当日までに印刷の上、試験会場まで持参してください。

※不備がある場合は、本学入試センターより電話もしくはメール（マイページで登録したメールアドレス）で連絡します。

①マイページ (トップページ)

②受験票一覧ページ

③受験票 (印刷して持参)

※画面の構成は変わる場合があります。実際の画面に従って操作してください。

7. 選考方法

未来科学研究科・工学研究科

選考方法	出願書類および個別面接（高等専門学校専攻科における研究内容のプレゼンテーションを含む）の成績を総合的に判定します。
集合時間 ・集合場所	集合時間および集合場所は出願受付後、受験生本人へメール等にて連絡いたします。

理工学研究科

選考方法	出願書類および個別面接（15分程度・高等専門学校専攻科における研究内容のプレゼンテーションを含む）の成績を総合的に判定します。
試験会場	試験当日、埼玉鳩山キャンパス本館 1 階エントランスホールに掲示します。

専攻 理工学研究科試験日・集合時間

理学	2024年9月14日（土）10:50
生命理工学	2024年9月14日（土）13:20
情報学	2024年9月14日（土）13:30
機械工学	2024年9月18日（水）17:20
電子工学	2024年9月20日（金）17:20
建築・都市環境学	2024年9月21日（土）15:00

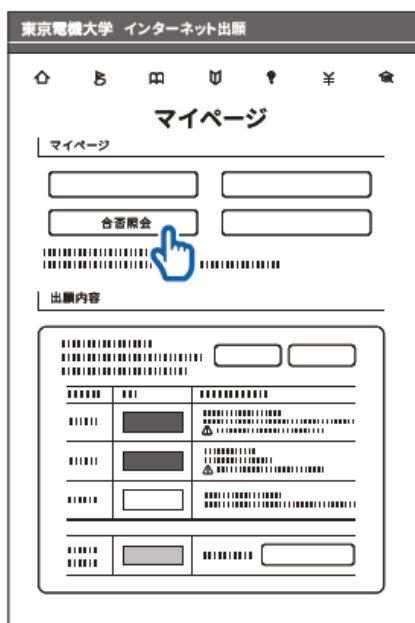
8. 合格発表

未来科学研究科・工学研究科・理工学研究科

合格発表日 2024年10月4日（金）13:00～

発表方法

- 受験生本人はインターネット出願サイトのマイページにて合否結果が確認できます。
- 所属高等専門学校へ別途、合否結果を通知します。



- ① マイページにログインして、「合格照会」のボタンを押してください。
- ② 移動先のページの指示に従って、合否を確認してください。

※画面の構成は変わる場合があります。実際の画面に従って操作してください。

合格発表の 注意点

- ① 本学への電話・メール等による合否結果についての問い合わせには一切応じられません。
- ② 表示内容の正確性には、万全を期しております。個々の閲覧環境が原因で表示に乱れがあっても、本来の合否結果が変更されることはありません。
- ③ 紙面の合格通知書は合格者へ直接郵送されません。合格者ポータルページから電子ファイル（PDF）が取得できます（15ページ参照）。
- ④ 合格照会后、合格者は合格者ポータルページを必ず確認してください（15ページ参照）。

9. 入学手続方法

- (1) 入学手続には、入学手続書類の提出と入学手続金の納入が必要です。
- (2) 本学に入学する際、入学後に入学者本人の生活面および経済面等全てを保証可能な方（原則として父母）を保証人として立てていただく必要があります。保証人は日本在住の方に限ります。
- (3) 合格者に対して、合格時に入学手続金納入等の重要なお知らせを合格者ポータルページで行うので必ず確認してください。また、1月下旬～2月上旬に入学案内書類等を郵送します。**合格者は、入学志願票に記載した住所から変更がある場合は、必ず入試センターへ連絡してください。（TEL：03-5284-5151）**
- (4) **入学手続期間内に入学手続を完了しない場合は、合格者としての権利を消失します。**

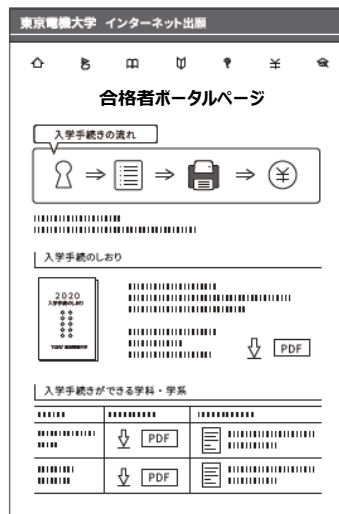
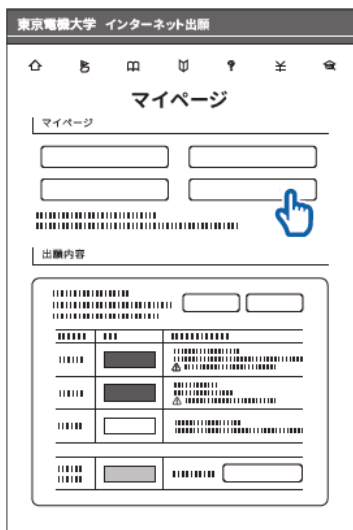
未来科学研究科・工学研究科・理工学研究科

第1回 入学手続期間	2024年10月4日（金）～10月25日（金） ※第1回入学手続金（入学金）納入
第2回 入学手続期間	2025年1月17日（金）～2月12日（水） ※第2回入学手続金の納入、書類提出等

入学手続の流れ



- マイページから合格者ポータルページへアクセスして、入学手続を行ってください。
 - ① マイページにて合否照会を行ってください。合否照会については、前ページを参照してください。
 - ② マイページの「合格者ポータルページ」ボタンは、各入試の合格発表の10分後に押せるようになります。
 - ③ 合格者ポータルページにある「入学手続のしおり」を熟読のうえ各種手続を行ってください。その他、合格通知書、入学手続金納入要項、振込依頼書等の入学手続に必要な書類も電子ファイル（PDF）で取得できます。大学から入学手続金の振込依頼書は郵送しませんので、各自PDFをダウンロードしてください。
- ※入学手続の具体的な方法は、すべて「入学手続のしおり」に記載しております。合格者ポータルページにログインのうえ確認してください。



合格者ポータルページより入学手続に必要な書類の電子ファイル（PDF）をダウンロードできます。

※画面の構成は変わる場合があります。実際の画面に従って操作してください。

【注意事項】

- 合格者であるにもかかわらず、合格者ポータルページにアクセスできず、手続きができない場合は、すぐに本学入試センターへ電話にて問い合わせてください。情報端末や出願サイトの不具合も含め、いかなる理由があっても入学手続き締切日は延長いたしません。お問い合わせは必ず手続き期間内に早めに行ってください。
- **合格した入試種別の入学手続き期間内に入学手続き金の納入をしてください。入学手続き金は2回に分けて納入する必要があります。期間内に入学手続きを完了しない場合は、合格者の権利を消失します。**
- 本学に入学する際、入学後に入学者本人の生活面および経済面等全てを保証可能な方（原則として父母）を保証人として立てていただく必要があります。保証人は日本在住の方に限ります。

10. 入学手続き金

2025年度入学者の入学手続き金は、下表のとおりです。

受託諸会費は現在未定のため、2024年度入学者の金額を参考として記載しています。

		入学金	授業料	受託諸会費	合計（単位：円）
未来科学研究科 建築学専攻	入学手続き金	250,000	635,000	8,430	893,430
	年額	250,000	1,270,000	8,430	1,528,430
未来科学研究科 情報メディア学専攻 ロボット・メカトロニクス 学専攻	入学手続き金	250,000	510,000	8,430	768,430
	年額	250,000	1,020,000	8,430	1,278,430
工学研究科 全専攻	入学手続き金	250,000	510,000	8,430	768,430
	年額	250,000	1,020,000	8,430	1,278,430
理工学研究科 全専攻	入学手続き金	250,000	505,000	8,430	763,430
	年額	250,000	1,010,000	8,430	1,268,430

【注意事項】

- ① 受託諸会費の内訳は、「校友会費積立金」、「学研災」、「学研賠」の合計額となります。
- ② 学研災（学生教育研究災害傷害保険）および学研賠（学研災付帯賠償責任保険）の修士課程での期間は2年間です。
- ③ 2025年4月入学者の後期分学費の納入期限は、10月末日（金融機関の休日にあたる場合は翌営業日）となります。
（振込用紙は7月下旬発送予定）
- ④ **一旦納入された入学手続き金については、理由の如何を問わず返還いたしませんので注意してください。**
- ⑤ 入学後、休学される場合は、休学在籍料として半期60,000円の納入が必要になります。
- ⑥ 留年した場合の学費は、正規進級学年次の金額が適用されます。

11. 奨学金制度等

奨学金制度等	備考
① 東京電機大学大学院貸与奨学金 ※本学独自	有為な人材育成に資することを目的として、当該学期の授業料相当額を無利子にて貸与する制度です。
② 東京電機大学深井綾女性研究者・技術者育成特別奨学金 ※本学独自	本学の大学行事において、学生ボランティアスタッフとして協力できる女性学生を対象とした奨学金制度です。 (給付年額 100,000 円)
③ 東京電機大学学生サポート給付奨学金 ※本学独自	1年以内に家計急変（家計支持者が疾病・死亡・失業等により勤務ができない状態になった場合のこと）があり、学費支弁が困難な者を対象とした奨学金制度です。 (給付年額 250,000 円)
④ 日本学生支援機構奨学金 ※公的機関	<p>(1)第一種・第二種：国が毎月学生へ直接振り込みを行う貸与奨学金制度です。</p> <p>■制度の概要 日本学生支援機構 HP「貸与奨学金（返済必要）」 https://www.jasso.go.jp/shogakukin/about/taiyo/index.html</p> <p>■申し込み方法 【入学後の申請】入学後に UNIPA（学生ポータルサイト）にてご案内いたします。</p> <p>(2)授業料後払い制度：国が毎月学生へ直接振り込みを行う貸与奨学金、ならびに、国が貸与奨学金を大学に振り込み、授業料に充てる制度です。</p> <p>■制度の概要 文部科学省 HP「授業料後払い制度に関する Q&A」 ※以下のリンクは、2024 年 3 月下旬時点での情報です。内容が更新される場合があります。 https://www.mext.go.jp/content/20240122-mxt_gakushi01-100001505_3.pdf</p> <p>■申し込み方法 ※出願時と入学後の 2 回申請する必要があります</p> <p>【1.出願時の申請】 出願サイト及び以下本学 HP に掲載の資料をご確認のうえ、出願サイトにて申請してください。 https://www.dendai.ac.jp/about/campuslife/scholarship.html ※現在本学に在籍している学生には、UNIPA（学生ポータルサイト）でもお知らせしています。</p> <p>【2.入学後の申請】 出願時に希望サイトから申請された方に、入学後 UNIPA（学生ポータルサイト）にて詳細をご案内いたします。</p>
⑤ 副手制度 ※本学独自	大学院生が学部生の実験・演習の授業補助等を担当することで一定の手当が支給される制度です。

【奨学金制度等問い合わせ先】

①～④

[システムデザイン工学研究科・未来科学研究科・工学研究科]学生支援センター学生厚生担当（TEL:03-5284-5340）

[理工学研究科]理工学部事務部学生厚生担当（TEL:049-296-0496）

⑤

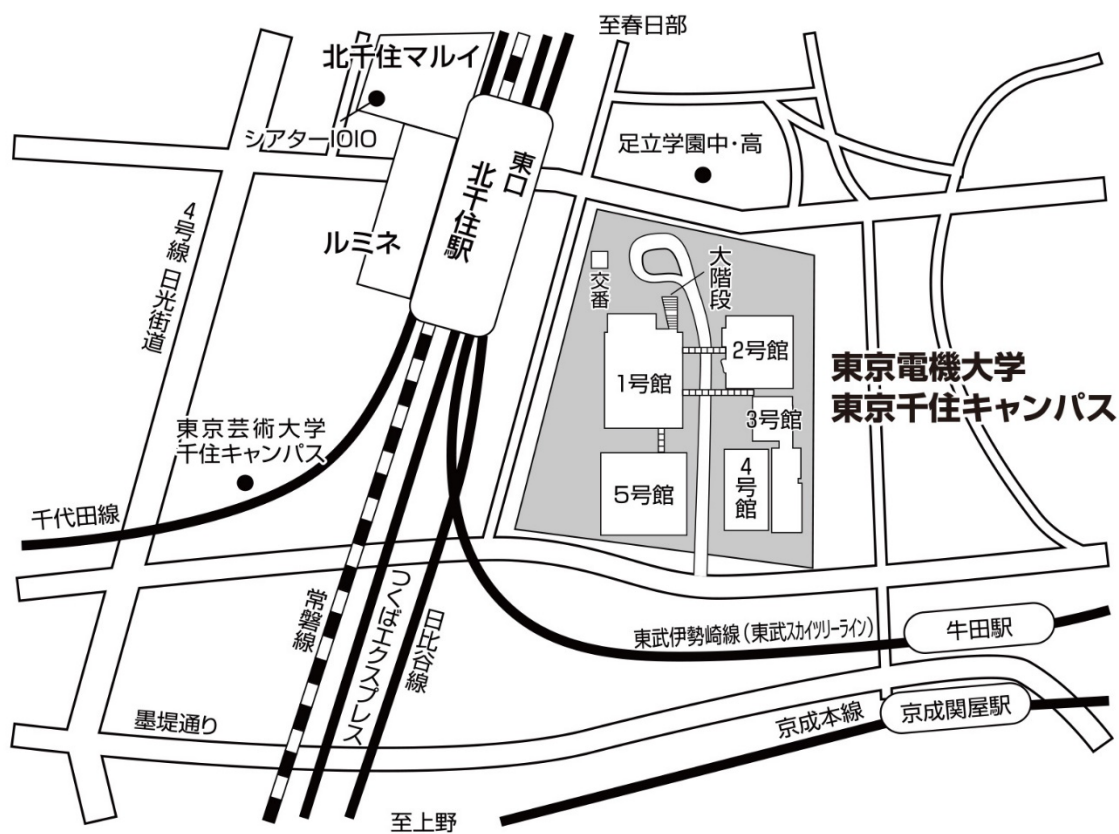
[システムデザイン工学研究科・未来科学研究科・工学研究科]東京千住キャンパス事務部庶務担当（TEL:03-5284-5333）

[理工学研究科]理工学部事務部庶務担当（TEL:049-296-0042）

12. 試験会場案内

<東京千住キャンパス>

住所：〒120-8551 東京都足立区千住旭町 5 番 TEL：03-5284-5151



【交通案内】

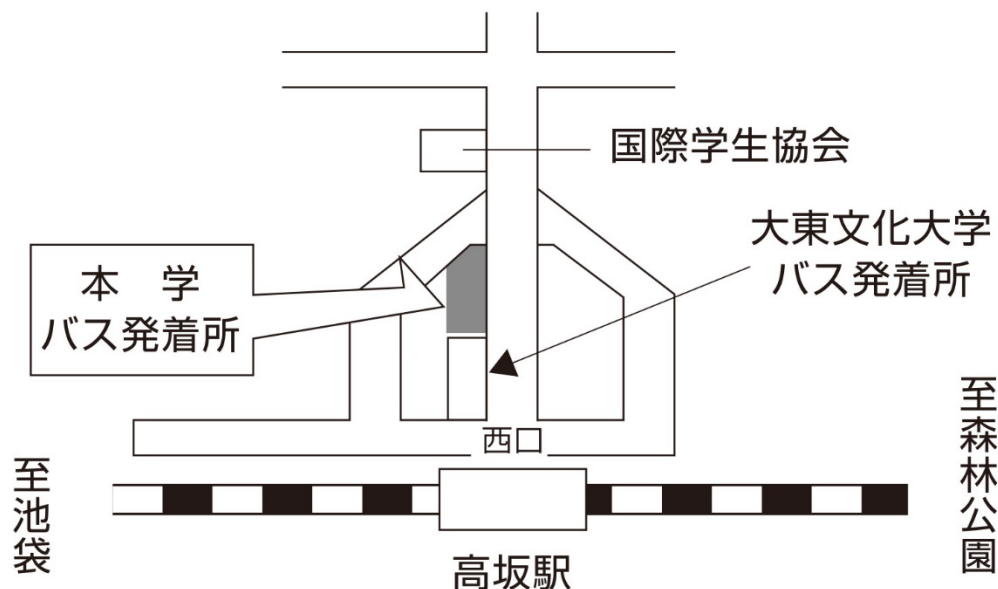
◎北千住駅東口（電大口）から徒歩 1 分

- ① JR 常磐線
- ② 東京メトロ日比谷線
- ③ 東京メトロ千代田線
- ④ 東武伊勢崎線（東武スカイツリーライン）[東京メトロ半蔵門線乗り入れ]
- ⑤ つくばエクスプレス

◎京成本線京成関屋駅から徒歩 7 分

<埼玉鳩山キャンパス>

住所：〒350-0394 埼玉県比企郡鳩山町石坂 TEL：049-296-0042



【交通案内】

<電車をご利用の場合>

- 東武東上線・高坂駅西口から本学スクールバスを利用してください。
- 高坂駅までの所要時間（急行電車）は、池袋駅から約 50 分、川越駅から約 20 分です。
- 埼玉鳩山キャンパスまでのスクールバス所要時間は約 8 分です。
- スクールバスは無料で、どなたでもご利用になれます。
- 高坂駅西口から路線バス（川越観光バス、有料）も運行されています。
- スクールバス発着所は大東文化大学のスクールバス発着所と隣接しています。乗り間違いに注意してください。

<選考当日のスクールバス時刻表>

本学理工学部の Web サイト（下記 URL）等で最新情報を確認してください。

【URL】https://www.dendai.ac.jp/access/saitama_hatoyama.html

TDU 東京電機大学

【お問い合わせ先】東京電機大学 入試センター

〒120-8551 東京都足立区千住旭町 5 番

TEL : 03-5284-5151

FAX : 03-5284-5243

Mail : nyushi@jim.dendai.ac.jp

<https://www.dendai.ac.jp/>